



週刊 前防衛副大臣 おにき 誠



服部知事 2期目へ

福岡県知事選の投開票が行われ、前職の服部知事が2期目の再選を果たしました。20時の投票締め切りと同時の当選確実でした。あまりの圧勝に「こんな選挙、意味があるのか？税金の無駄遣いだ！」という人もいますが、私はそうではないと思います。選挙が行われたこと、候補者が全力で臨んだことに、すごく価値があったと思います。

この選挙を通じて、服部知事は県庁を飛び出し、県内全ての市町村を訪問しました。1人でも多くの県民と握手し、その声を聞きました。日頃県庁に籠って勤務を処理する知事にとって、県民の声と笑顔に直接触れ合う貴重な機会となったと思います。そう評価できるくらい、服部知事は優勢に胡座をかかず、懸命に県内を廻りました。

目標の投票率(30%)や得票(100万票)も超え、立派な成績だったと思います。得票は103万6280票で、「103万の壁を超えた！」という声も聞こえました。



桧原桜公園 桜まつり

リニューアルされた桧原桜公園にて、桜まつりが開催されました。この公園は一昨年までは雑草が生い茂る溜池(松本池)でした。雑草が伸び放題で虫も出るので、毎年地域からは草刈りをして欲しいと苦情が出る場所でした。「西花畑小学校前の国有地を、小学校が利用できるようにしよう！」と取り組んでいるうちに、この溜池が国有地だということがわかり、福岡市に引き取ってもらった上で公園化しました。公園が完成して初の桜まつりでは、植えたばかりの桜もさっそく咲きました。道路向かいの桧原桜公園と一体整備して、みんなが楽しめる大きな公園に生まれ変わりました。進藤一馬福岡市長が残した桧原桜を今に伝えながら、住民の暮らしを豊かにする良い取り組みができました

